第７１回教育研究会：令和６年１１月９日（土）

テーマ：　「コンピテンシーを軸にした附属天王寺型 STEAM 教育開発～New Normal～」

国　語	
授業Ⅰ	【中学】軍記物語の世界を自ら探究し表現する（中２　国語） 授業者：冨近　愛子
授業Ⅱ	【高校】最高の英雄はこうして生まれた～軍記物語を読んでキャラクターとしての「義経」を考察する～　（高Ⅱ　古典探究） 授業者：岩崎　錬
発表協議	主　題　古典に遊び、古典で学ぶ 指導助言　小路口　真理美先生（大阪教育大学教授） 司　会　伊藤　博紀（本校教諭）
数　学	
授業Ⅰ	【中学】数理モデルでの有用性から関数学習について考える（中１　数学①） 授業者：藤原　有希
授業Ⅱ	【高校】現実事象を題材にした幾何学の探究活動（高Ⅰ　数学Ａ） 授業者：山本　修平
発表協議	主　題　見える世界を数学的に解決する資質・能力の育成 指導助言　竹歳　賢一先生（大阪大谷大学准教授） 司　会　深澤　義成（本校教諭）
理　科	
授業Ⅰ	【中学】見て・感じて・考える津波防災学習（中１　理科） 授業者：印南　航
授業Ⅱ	【高校】ヘンリーの法則と日常をつなぐ ～教科の本質を学ぶ授業をめざして～（高Ⅱ　化学） 授業者：南　勝仁
発表協議	主　題　資質・能力の育成支援における手法の深化と評価の検討 指導助言　大貫　守先生（愛知県立大学准教授） 司　会　藤井　宏明（本校教諭）
英　語	
授業Ⅰ	【高校】生徒の深い思考を促し生徒が自分の意見を発信する力を育成する授業 （CLIL の考え方をベースに）　（高Ⅱ　英語コミュニケーションⅡ） 授業者：曽野　玲子
発表協議	主　題　主人公になりきって、世界の紛争問題について考える 指導助言　竹内　理先生（関西大学教授） 司　会　立花　直樹（本校教諭）

音　楽	
授業Ⅰ	【中学】鑑賞教材を効果的に活用した歌唱表現の創意工夫（中１　音楽） 授業者：古川　裕介
授業Ⅱ	【高校】鑑賞教材を効果的に活用した歌唱表現の創意工夫（高Ⅱ　音楽Ⅱ） 授業者：古川　裕介
発表協議	主　　題　　知覚・感受って何だろう？ 指導助言　　長谷川　諒先生（神戸大学非常勤講師） 司　　会　　米谷　優（本校非常勤講師）
附属天王寺型 STEAM	
授業Ⅰ	【高校】【英語 × 物理基礎 × 化学基礎 × 国語】（高Ⅰ　物理基礎） 授業者：山口　耕司
授業Ⅱ	【高校】【英語 × 物理基礎 × 化学基礎 × 国語】（高Ⅰ　国語） 授業者：西村　聡太朗
報告Ⅰ	【高校】広がる視野を実感する研修旅行づくり ～自治と学習を通して見えるものは？～ 【数学Ⅱ × 化学基礎 × 地学基礎 × 地理総合 × 英語 × 家庭基礎】 報告者：打海　孝輔（数学科教諭）
報告Ⅱ （国語研究協議内 にて発表）	【中学】古典文学を通じて感じる英語の面白さ 【英語 × 国語「古典文学」】 報告者：田中　真理子（英語科教諭）
発表協議	主　　題　　雪の結晶を題材とした教科横断的な学び 指導助言　　小西　啓之先生（大阪教育大学教授） 司　　会　　乾　まどか（本校教諭）

講演　　「授業づくりの不易と革新」

講師：石井　英真 氏

京都大学大学院教育学研究科准教授

第７２回教育研究会：令和７年１１月８日（土）

テーマ：　「学び合う生徒と教師～自走する生徒の育成を目指して～」 ホンモノ体験×認知科学

国　語	**主　題：　豊かな言語感覚をもつ言語文化の担い手の育成**
授業Ⅰ	【中学校】対立から合意形成・意思決定へ～こんなディベートどうでしょう？～ （中３） 授　業　者：　福西　昌平
授業Ⅱ	【高　校】今までの"自分"とこれからの"自分"を繋ぐ文学の力（高１　文学国語） 授　業　者：　北村　翔己
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　多文化教育系　教授　　小路口　真理美　先生
社会・地歴公民	**主　題：　公民的資質・能力の育成**
授業Ⅰ	【中学校】ゲームで体感する、資本主義、そしてグローバル経済 （中３） 授　業　者：　平田　有宏
授業Ⅱ	【高　校】理科だけが科学じゃない！？～「判断力」を育む公共の授業～（高１　公共） 授　業　者：　斎藤　大樹
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　理事・副学長　社会科教育学　　峯　明秀　先生
数　学	**主　題：　数学的ホンモノ体験の実践とその発信**
授業Ⅱ	【高　校】学びを照らすホンモノ体験 ～問いから始まるプロジェクション・マッピングの探究授業～（高２　数学Ⅱ） 授　業　者：　山本　修平
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　理数情報教育系　数学教育部門　特任講師　　葛城　元　先生
理　科	**主　題：　生徒が自学自走できる理科教育**
授業Ⅰ	【中学校】体の反応をヒントに、暮らしを見直す理科 （中２） 授　業　者：　立花　美穂
授業Ⅱ	【高　校】生成AIを活用したホンモノ体験～高３が中３に授業～（高３　生物） 授　業　者：　森中　敏行
研究協議	指導助言者：　愛知県立大学　教育福祉学部　教育発達学科　准教授　　大貫　守　先生
芸術（音楽）	**主　題：　知覚・感受って何だろう？ －音楽科特有の「～すべき」を問い直す授業実践－**
授業Ⅰ	【中学校】音楽の「よさや美しさ」を相対的に捉える （中１） 授　業　者：　古川　裕介
授業Ⅱ	【高　校】合唱における音楽表現の探究（高１　音楽Ⅰ） 授　業　者：　古川　裕介
研究協議	指導助言者：　エリザベト音楽大学　音楽文化学科　幼児音楽教育専修　専任講師　　長谷川　諒　先生
芸術（美術）	**主　題：　映像メディア表現での生徒の学びを考える**
授業Ⅰ	【中学校】映像をよむ×映像をつくる （中２） 授　業　者：　宣　昌大
研究協議	指導助言者：　Film Education Lab代表　　山﨑　達璽　先生
技術・家庭	**主　題：　教科横断的な学習を通じた授業実践と評価**
授業Ⅰ	【中学校】生物育成による技術の見方・考え方の形成と日常生活への転移 （中３） 授　業　者：　木待　勝貴
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　理数情報教育系　教授　　成田　一人　先生

外国語（英語）	**主　題：　自己、他者、題材との対話で深まる思考 ～生徒×教師で創る多様な「学び」～**
授業Ⅰ	【中学校】英語授業における多様な学び ～自由進度学習を手段として～ （中２） 授　業　者：　横山　聖
授業Ⅱ	【高　校】インタラクションを通して、世界の見方を再発見するCLIL型の授業 （高Ⅱ　英語コミュニケーションⅡ） 授　業　者：　松田　真由子
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　多文化教育系　英語教育部門　教授　　箱﨑　雄子　先生
道　徳	**主　題：　「問い」と「つながり」で学びを深める道徳**
授業Ⅰ	【中学校】乗鞍修学旅行でのホンモノ体験を生かした道徳授業 （中３） 授　業　者：　田中　真理子
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　総合教育系　准教授　　小林　将太　先生
自由研究	**主　題：　生徒一人ひとりが研究者**
成果発表	【中学校】生徒の課題研究ポスター発表（中１・中２） 担　当　者：　島橋　尚吾
研究協議	指導助言者：　大阪教育大学　総合教育系　准教授　　小林　将太　先生

講　演　　**「非認知能力の視点をデザインした授業の改善**
～探究を通した深い学びへの試行錯誤～」

講　師　　神　孝幸　氏
文部科学省　国立教育政策研究所　教育課程研究センター　研究開発部
学力調査官（併任）教育課程調査官

第７３回教育研究会：令和８年１１月７日（土）

テーマ：　「学び合う生徒と教師 ～自走を引き出すホンモノ体験～」

社会・地歴公民	**主　題：　公民的資質・能力の育成**
授業Ⅰ	【中学校】地域を読み解く地理学習 ～自然とくらしを関連付けて考える活動を通して～（中２　地理） 授　業　者：　白井　喬之
	中部地方をモデルにした架空地域を題材に、自然条件と人間活動の関係を捉え、地域の特色を踏まえたまちづくりのあり方を考える。
授業Ⅱ	【高　校】災害リスクを多面的・多角的に考察する力を育む授業（高２　地理） 授　業　者：　大満　秀一朗
	防災リスクコミュニケーションツールを活用して防災意識を見える化し、生徒それぞれのスケール観で地域の災害リスクを分析。防災・減災について考え、地図に表現させる。
研究協議	指導助言者：　山田　周二 先生（大阪教育大学 多文化教育系 教授）
数　学	**主　題：　批判的な考察から新たな問いを拓く授業実践研究**
授業Ⅰ	【中学校】折鶴の折り線から広げる探究と創造の往還（中２） 授　業　者：　島橋　尚吾
	折鶴の基本形を正方形とは異なる形状の用紙で製作する課題を通して、折り線の共通構造を見いだす数学的な探究を行う。さらに、得られた知を折り紙作品の制作に応用し、その成果物を再び分析・探究する「探究と創造の往還」を体験する。
授業Ⅱ	【高　校】整数の性質を探る（高１） 授　業　者：　武部　真子
	「各桁の数字を並べ替えてできる最大の数から最小の数を引いた結果が元の数と一致する数（特別数）」を題材に、2桁・3桁の特別数が存在するのか、調べる過程に規則性や共通点はあるのかについて、批判的考察を行う。
研究協議	指導助言者：　葛城　元 先生（大阪教育大学 理数情報教育系 特任講師）
理　科	**主　題：　周囲の環境や事物を科学的な視点で捉え分析する理科教育**
授業Ⅱ	【高　校】見えない大地のドラマを読み解く ～岩石サイクルに着目し、時間・空間スケールの広がりを捉える科学的思考力の育成～（高２） 授　業　者：　尾澤　ちづる
	教室内でモデル実験を行い、変形構造について観察・考察する。本時の後に予定している地学野外実習へつなげ、岩石組織のミクロな世界と地質構造のマクロな世界を関連付けて理解することを目指す。岩石のテクスチャの形成や、それに関わる応力などの物理量についても扱う。
研究協議	指導助言者：　廣木　義久 先生（大阪教育大学 理数情報教育系 教授）
保健体育	**主　題：　自ら"動"をデザインする保健体育～ホンモノ体験から生涯のWell-beingを構築する～**
授業Ⅰ	【中学校】体つくり運動 ～オブスタクルスポーツのコース設計と実践の往還を通した運動の創造～（中３） 授　業　者：　小石原　暉・菅根　大幹
	仲間と協働しながら目的に応じた運動やルールを創造する力を育むことをねらいとする。
授業Ⅱ	【高　校】制約主導アプローチによるゴール型ゲーム（サッカー） ～『制約』が生み出す笑顔とスペースの発見～（高２女子） 授　業　者：　白石　大悟
	ボールコントロールが未熟な生徒に対し、反復ドリルで技術を教えるのではなく「タスクの単純化」を行い、ゲームの文脈を維持したまま成功体験を積ませる。
授業Ⅱ	【高　校】バスケットボールにおける非認知能力の育成を目指した授業デザイン（高２男子） 授　業　者：　前田　翼
	「自己調整を促す学習環境は、非認知能力の育成にどのような影響を与えるのか」「協働的なゲームデザインは、生徒の非認知能力をどのように育むのか」を問いとして実践する。
研究協議	指導助言者：　赤松　喜久 先生（大阪教育大学 名誉教授）

外国語（英語）	主　題：　つながる、深まる、自走する　―　人・世界・AIと探る新しい英語学習の可能性　―
授業Ⅰ	【中学校】世界とつながる交流体験～聞く・調べる・語る・形にする学びの循環～（中２） 授　業　者：　田中　奈津紀
	国際交流体験を通して他国の文化・社会・価値観に触れ、自分たちの興味を起点に探究を深め、交流内容をもとに創作物を生み出す。
授業Ⅱ	【高　校】AIを活用した個別最適化による英語授業実践 ― AIフィードバックを活用した学習サイクルの実践 ―（高１） 授　業　者：　伊佐　達輝
	AIによる個別最適なフィードバックを取り入れ、アウトプットと改善を繰り返す学習サイクルを実践しました。AIを学習支援ツールとして活用し、生徒一人一人の学びを支える授業づくりを目指す。
研究協議	指導助言者：　箱﨑　雄子 先生（大阪教育大学 多文化教育系 教授）

ポスター発表	各教科・分野の実践研究のポスターを小講堂に掲示
【中学校】	・ 数学科（今澤 宏太）：教科書使用の実態に関する探索的調査 (1)―算数・数学科に着目して― ・ 理　科（立花 美穂）：身近なコケで探る環境教育と宇宙事業 ・ 芸術科（美術）（宣 昌大）： 中学校美術科における映像メディア表現での見取りの観点に関する一考察 ～テーマに基づく生徒の映像作品に対する専門家の口頭講評に着目して～ ・ 教科横断（附属天王寺中学校 GREEN×EXPO 2027 ワークショップ実行委員会 （佃 久美子・今澤 宏太・島橋 尚吾・立花 美穂・横山 聖・廣瀬 明浩・大久保 宣明・手取 義宏）： STEAM教育普及のためのワークショップ「等身大おりがみによる里山の生きものの観察」の構想
【高　校】	・ 地理歴史科（歴史総合）（古澤 美穂）：ジェンダー史の視点でめぐるミュージアム ―「歴史総合」でどのようなパフォーマンス課題に取り組ませるか― ・ 芸術科（音楽）（古川 裕介）：高等学校芸術科における学びのデザイン ・ 英語科（論理表現）（乾 まどか）： AI時代における"心の交流"を育む外国語授業の創造～リーダーズシアターを通じた共感力の育成～

講　演　　**「AIとともに学ぶ時代の授業デザイン**
～探究・対話・個別最適な学びをどう実現するか～」

講　師　　高見　享佑 先生
大阪教育大学 理数情報教育系 数理・知能情報部門 准教授